

平成27年度 豊水小学校学校評価

学校評価を、「4－とてもそう思う、3－そう思う、2－そう思わない、1－全く思わない、分からないときは未記入」の5段階で、20項目にわたりアンケート調査を行った。対象者は、保護者、学校関係者評価委員、教職員の三者で実施した。

〔課題と改善〕

1 児童のアンケート結果より

○本年より児童による評価を取り入れた。その結果最低3.3、最高3.9とおおむね児童からの評価は良好と言える。今後、記述式も取り入れていきたい。

2 保護者のアンケート結果より

○保護者のアンケート結果は、学校に関することの最低は2.8の「学校は、学習意欲を喚起し、進んで学習に取り組む態度を育てていると思いますか。」であった。本年度からアンケートに家庭に関すること4項目を入れた。4項目中3項目について2点台であった。項目19「家庭では、子どもさんのしつけはうまくいっていると思いますか。」の項目に6名の方が未記入であった。

(1) 意見や要望

- ・プリント物の配布を児童に頼むとき、きちんと届いているのか確認する必要があると思います。入学式など大事なプリントが届いてなかった為。
- ・部活動で他の学校との交流が全くないです。試合や練習会等があってもよいのでは？
- ・防犯パトロールは本当に必要なのでしょうか。続けるのであれば、方法を工夫すべきではないでしょうか。
- ・雪の日の前日の連絡があってほしかった。(朝から連絡しますでもよい)
- ・学校へ行きたくないと言ったことが一度もなく、楽しく学校生活を過ごしている事に感謝しています。人数が少ないので、ほぼ毎年のように役員をすることに負担を感じることがあります。
- ・楽しく学校へ行っています。ありがとうございます。言葉遣いは親の課題です。

(2) 対策

- ・プリント配布物については、その都度確認していきたい。特に儀式的行事については、早めに文書を出していきたい。
- ・部活動については、サッカー、バドミントンとも一人で指導している状態であり、サッカーについてはリーグ戦があり土曜日に試合に行くことが多くあった。今の状況としては精一杯の状態です。
- ・昨年度もこの防犯パトロールについては意見が出てきた。基本的には子どもの安全確保が大前提であることを理解していただきたい。新年度のPTA役員が新執行になって検討する。
- ・雪の日や天候の悪い日等の緊急連絡については、来年度PTA総会等で「安全安心メール」等へ

の加入も考えている。

- ・子どもが学校が楽しい、明日も友達と一緒に「頑張ろう」という言葉が聞かれるのが一番である。そのような学校を目指していきたい。
- ・言葉遣いについては、家庭だけの課題ではなく学校でも取り組んでいくべき課題でもあります。家庭及び学校の両輪で取り組んでいかなければならない。

3 学校関係者評価委員会のアンケート結果より

○学校関係者評価委員会の結果は、全項目とも平均3以上であった。最低3.2、最高3.8であった。

(1) 意見や要望

- ・あいさつ等具体的な取組があれば

学校関係者評価委員の方には、6月・12月、1月、2月の年4回及び学力充実の日の学校応援団として、ご支援、ご協力いただき子どもの様子や先生方の様子をしっかり参観し、授業の評価をしていただいた。これらのことは、教職員のためには効果がある。外部からの目というのは、教師にとってもよい刺激となり、授業改善にもつながっている。

(2) 対策

- ・来年度も連携しながら本校の活性化のために、連携し協力を仰いでいく。

4 教職員のアンケート結果より

○教職員の結果は、最低2.3、最高3.3であった。平均2点台の項目が4項目あった。2点台は、全部家庭に関する事項であった。

(1) 意見・要望欄

- ・家庭教育の大切さを更に呼びかけていくとよいと思う。
- ・朝マラソンの習慣化がくずれたのが残念である。

(2) 対策

- ・家庭教育の大切さについては、本校のみに限らず、熊本県及び日本の教育が抱える課題でもある。家庭学習への支援やアンケートや病気の治療等、家庭へ協力を求めているが、一部協力を得られていない状況である。また、アンケート等期日が守れていない状況もある。1つ1つのことからきちんと守る習慣を親から示すよう今後は、PTA総会等で協力を求めている。
- ・朝のランニングタイムについては、毎日少しずつこつこつを目標に何か種目を決め、子どもにプラスになるよう取り組んでいきたい。